

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月29日

計画の名称	文化芸術活動の拠点整備による賑わいの創出												
計画の期間	令和06年度～令和10年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	山形市												
計画の目標	現山形市民会館は開館から50年を迎え、老朽化等の問題から建替えが必要になっている。 市民会館は中心拠点へ維持される都市機能として位置付けられており、旧県民会館跡地に移設することで、既存の都市機能の維持を図りつつ、 地域住民の交流の場を提供し、市民の積極的な芸術文化活動を促すことで、中心市街地の賑わい創出を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,947	A	5,947	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

計画の成果目標(定量的指標)				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(令和6年度当初)		(令和11年度末)
1	・中心市街地における市が所有する公共ホールの平均稼働率を75%/年にする。(新市民会館にあたっては単体で75%/年) 中心市街地における市が所有する公共ホールの稼働率を調査する【3施設5ホール：市民会館(大ホール、小ホール)、山形テルサ(テルサホール、アプローチ)、中央公民館ホール】※～R10現市民会館、～R11新市民会館	65%/年	%/年	75%/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供
※参考 R4年度実績 市民会館(大ホール) 64.10%/年、(小ホール) 64.40%/年、山形テルサ(テルサホール) 63.10%/年、(アプローチ) 65.30%/年、中央公民館ホール 70.34%/年															

A 基幹事業																								
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況					
		種別	種別	対象	間接							R06	R07	R08	R09	R10								
一体的に実施することにより期待される効果																								
備考																								
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	山形市	直接	山形市	—	—	七日町第8ブロック北地区暮らし・にぎわい再生事業	賑わい交流施設等 約4,803㎡	山形市	■	■	■	■	■	5,947	1.07	未策定					
													小計						5,947					
													合計						5,947					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 文化芸術活動の拠点整備による賑わいの創出

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①市の関連する計画（中心市街地活性化基本計画）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の実施に当たり、民間活力の活用等が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 ①事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○